



親指シフトキーボードモデルを お使いになる方へ

目次

はじめに	2
商標および著作権について	2
1 Japanist 2003 のインストール	3
Windows 7/Windows Vista の場合	3
Windows XP の場合	4
2 キーボードドライバのインストール	5
Windows 7/Windows Vista の場合	5
Windows XP の場合	6
3 Japanist の環境設定	7

はじめに


このたびは、弊社の製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。このマニュアルでは、親指シフトキーボードモデルをお使いになるための設定方法や、注意事項を記載しています。

お使いになる前に、このマニュアルをよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

2010年1月

■本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
→	参照ページを示しています。

■キーの表記と操作方法

本文中のキーの表記は、キーボードに書かれているすべての文字を記述するのではなく、説明に必要な文字を次のように記述しています。

例：【Ctrl】キー、【Enter】キー、【→】キーなど

■連続する操作の表記

本文中の操作手順において、連続する操作手順を、「→」でつなげて記述しています。

例：「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」の順にクリックします。

↓

「スタート」ボタンをクリックし、「すべてのプログラム」をポイントし、「アクセサリ」をクリックする操作を表しています。

また、本文中の操作手順において、操作手順の類似しているものは、あわせて記述しています。

■本文中の表記と画面表示内容の相違について

ウィンドウ名をはじめ、「コンピューター (Windows 7 の場合)」、「コンピュータ (Windows Vista の場合)」のように、お使いの OS によって本文中の表記と画面表示内容が異なる場合があります。

本書では Windows 7 の表示で表記しています。

■製品の呼び方について

本書に記載されている製品名称を、次のように略して表記します。

製品名称	本書での表記	
Windows [®] 7	Windows 7	Windows
Windows Vista [®]	Windows Vista	
Windows [®] XP	Windows XP	

商標および著作権について

Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。その他の各製品は、各社の著作物です。

Copyright FUJITSU LIMITED 2010

1 Japanist 2003 のインストール

Windows の種類ごとにインストール手順が異なります。Windows の種類を確認してインストールしてください。

Windows 7/Windows Vista の場合

インストールの前に管理者権限を持ったユーザーとしてログオンしてください。

- 1 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「JPNSSETUP」の順にクリックします。
「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「はい」または「続行」をクリックします。
Japanist のセットアッププログラムが起動します。

POINT

▶お使いのパソコンにおいて、リカバリや OS の再インストールを実行した場合は、Japanist の CD-ROM からインストールしてください。CD/DVD ドライブに Japanist の CD-ROM をセットすると、「自動再生」ウィンドウが表示されることがあります。
その場合は、「メディアからのプログラムのインストール/実行」の「INSTALL.EXE の実行」を選択してください。

「自動再生」ウィンドウが表示されない場合は、次の手順で起動してください。

1. 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。
2. 「名前」に次のように入力し、「OK」をクリックします。

【例】Japanist の CD-ROM を E ドライブにセットした場合

E:¥INSTALL.EXE

- 2 「次へ」をクリックします。
- 3 「カスタムセットアップ」を選択し、「次へ」をクリックします。
- 4 セットアップする機能、セットアップ先を選択し、「次へ」をクリックします。
標準的なインストールを行う場合は、何も変更する必要ありません。
- 5 「OASYS キーボード親指シフト（実行付:KB611）」を選択し、「次へ」をクリックします。
- 6 各項目を設定し、「次へ」をクリックします。
入力方式は、「かな」が選択されていることを確認してください。
- 7 「Japanist 2003 を既定の言語（標準の言語）として使用します」にチェックが付いていることを確認し、「次へ」をクリックします。
- 8 「UNICODE モード（推奨）」が選択されていることを確認し、「次へ」をクリックします。
- 9 「セットアップ」をクリックします。
ファイルのコピーが始まり、コピーの経過が表示されます。
- 10 「完了」をクリックします。
再起動メッセージが表示された場合、メッセージにしたがって本パソコンを再起動してください。
Windows が起動すると、「動作環境/辞書の初期設定」ウィンドウが表示されます。
- 11 「次へ」をクリックします。
- 12 「親指シフトキーボードを利用するには・・・」と「手書き入力パネルを起動する」のチェックを外し、「完了」をクリックします。

次に「キーボードドライバのインストール」（→ P.5）を行ってください。

Windows XP の場合

インストールの前に管理者権限を持ったユーザーとしてログオンしてください。

- 1 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「JPNSETUP」の順にクリックします。
Japanist のセットアッププログラムが起動します。

POINT

▶ お使いのパソコンにおいて、リカバリや OS の再インストールを実行した場合は、Japanist の CD-ROM からインストールしてください。CD/DVD ドライブに Japanist の CD-ROM をセットすると、自動的にセットアッププログラムが起動します。

セットアッププログラムが自動的に起動しない場合は、次の手順で起動してください。

1. 「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。
2. 「名前」に次のように入力し、「OK」をクリックします。

【例】Japanist の CD-ROM を E ドライブにセットした場合

E:¥INSTALL.EXE

- 2 「次へ」をクリックします。
- 3 「カスタムセットアップ」を選択し、「次へ」をクリックします。
- 4 セットアップする機能、セットアップ先を選択し、「次へ」をクリックします。
標準的なインストールを行う場合は、何も変更する必要ありません。
- 5 「OASYS キーボード親指シフト (実行付:KB611)」を選択し、「次へ」をクリックします。
- 6 各項目を設定し、「次へ」をクリックします。
入力方式は、「かな」が選択されていることを確認してください。
- 7 「Japanist 2003 を既定の言語 (標準の言語) として使用します」にチェックが付いていることを確認し、「次へ」をクリックします。
- 8 「UNICODE モード (推奨)」が選択されていることを確認し、「次へ」をクリックします。
- 9 「セットアップ」をクリックします。
ファイルのコピーが始まり、コピーの経過が表示されます。
- 10 「完了」をクリックします。
再起動のメッセージが表示された場合、メッセージに従って本パソコンを再起動してください。
Windows が起動すると、「動作環境/辞書の初期設定」ウィンドウが表示されます。
- 11 「引き継がない」を選択し、「次へ」をクリックします。
- 12 「親指シフトキーボードを利用するには・・・」と「手書き入力パネルを起動する」のチェックを外し、「完了」をクリックします。

次に「キーボードドライバのインストール」(→P.5) を行ってください。

2 キーボードドライバのインストール

Windows の種類ごとにインストール手順が異なります。Windows の種類を確認してインストールしてください。

Windows 7/Windows Vista の場合

インストールの前に管理者権限を持ったユーザーとしてログオンしてください。

- 1 「スタート」 ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックします。
 - 2 「ハードウェアとサウンド」をクリックします。
 - 3 「デバイス マネージャー」をクリックします。
「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示された場合は、「はい」または「続行」をクリックします。
 - 4 「キーボード」をダブルクリックします。
 - 5 「日本語 PS/2 キーボード (106/109 キー)」を選択し、マウスを右クリックして表示されるメニューから「プロパティ」をクリックします。
 - 6 「ドライバー」タブをクリックし、「ドライバーの更新」をクリックします。
 - 7 「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します」をクリックします。
 - 8 「コンピューター上のデバイスドライバーの一覧から選択します」をクリックします。
 - 9 「ディスク使用」をクリックします。
 - 10 「製造元のファイルのコピー元」に、次のように入力して「OK」をクリックします。
C:¥Japanist¥Jpnsetup¥Drivers¥2000&XP&Vista&7
- POINT**
- ▶リカバリや OS の再インストールを実行した場合は、次のように入力し、「OK」をクリックします。
【例】Japanist の CD-ROM を E ドライブにセットした場合
E:¥Drivers¥2000&XP&Vista&7
- 11 「モデル」から「FUJITSU OASYS キーボード 親指シフト (BIBLO シリーズ)」を選択し、「次へ」をクリックします。
- POINT**
- ▶「ドライバーの更新警告」ウィンドウが表示された場合は、「はい」をクリックしてください。
 - ▶「Windows セキュリティ」ウィンドウが表示された場合は、「このドライバーソフトウェアをインストールします」をクリックしてください。
- 12 「ドライバーソフトウェアが正常に更新されました」と表示されたら、「閉じる」をクリックします。
 - 13 「閉じる」をクリックします。
 - 14 「システム設定の変更」メッセージで「はい」をクリックします。
本パソコンが再起動します。

次に「Japanist の環境設定」(→ P.7) を行ってください。

Windows XP の場合

インストールの前に管理者権限を持ったユーザーとしてログオンしてください。

- 1 「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックします。
- 2 「プリンタとその他のハードウェア」アイコンをクリックします。
- 3 「キーボード」アイコンをクリックします。
- 4 「ハードウェア」タブをクリックし、「日本語 PS/2 キーボード (106/109 キー Ctrl+ 英数)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。
- 5 「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」をクリックします。

POINT

▶「ハードウェアの更新ウィザードの開始」ウィンドウが表示された場合は、「いいえ、今回は接続しません」をクリックし、「次へ」をクリックしてください。

- 6 「一覧または特定の場所からインストールする」をチェックして、「次へ」をクリックします。
- 7 「検索しないで、インストールするドライバを選択する」を選択し、「次へ」をクリックします。
- 8 「ディスク使用」をクリックします。
- 9 「製造元のファイルのコピー元」に次のように入力し、「OK」をクリックします。
C:¥Japanist¥Jpnsetup¥Drivers¥2000&XP&Vista&7

POINT

▶リカバリや OS の再インストールを実行した場合は、次のように入力し、「OK」をクリックします。
【例】Japanist の CD-ROM を E ドライブにセットした場合
E:¥Drivers¥2000&XP&Vista&7

- 10 「モデル」から「FUJITSU OASYS キーボード 親指シフト (BIBLO シリーズ)」を選択し、「次へ」をクリックします。

POINT

▶「ドライバの更新警告」ウィンドウが表示された場合は、「はい」をクリックしてください。「ハードウェアのインストール」ウィンドウが表示された場合は、「続行」をクリックしてください。その後、そのままインストールを続けても問題ありません。
▶ファイルのコピー時に、「ファイル上書きの確認」ウィンドウが表示された場合は、「はい」をクリックしてください。

- 11 「完了」をクリックします。
- 12 「閉じる」をクリックします。
- 13 「システム設定の変更」メッセージで「はい」をクリックします。
本パソコンが再起動します。

次に「Japanist の環境設定」(→ P.7) を行ってください。

3 Japanist の環境設定

Japanist の設定を行います。お使いの環境にあわせて設定してください。

- 1 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Japanist 2003」→「動作環境」の順にクリックします。
- 2 左上の「簡易表示 (切換)」をクリックします。

POINT

▶OASYS専用機の入力環境に近い設定にする場合は、手順3の操作を行う前に、次の設定を行ってください。
・「環境スタイル」のコンボボックスから「FMV DC」を選択します。

- 3 「初期入力状態」の「ローマ字 / かな」が、「かな」に設定されていることを確認します。
- 4 左側のメニューから「キーボード」をクリックします。
- 5 「キーボード指定」で「OASYS キーボード (実行付)」に設定されていることを確認します。

POINT

▶【縮小文字】キー（[F3] キー）を使用する場合は、次の操作を行い、設定してください。
1. 「キー設定」の「追加」ボタンをクリックします。
2. 「定義するキー」で「縮小文字 (F3)」を選択し、「割り当てる動作」で「半角 / 全角」にチェックを付けて「OK」をクリックします。

- 6 「OK」をクリックし、ウィンドウを閉じます。
手順 5 で「【縮小文字】キー（[F3] キー）を使用する」設定を行わなかった場合、キーボード操作時は【半角 / 全角】キーを使用してください。

親指シフトキーボードモデルをお使いになる方へ

B6FJ-3321-01-00

発行日 2010年1月

発行責任 富士通株式会社

Printed in Japan

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

⑦ 1001-1

